

JAGA設立20周年記念

# ガラパゴススペシャルツアー

2026年9月18日(金)~9月27日(日)、10日間

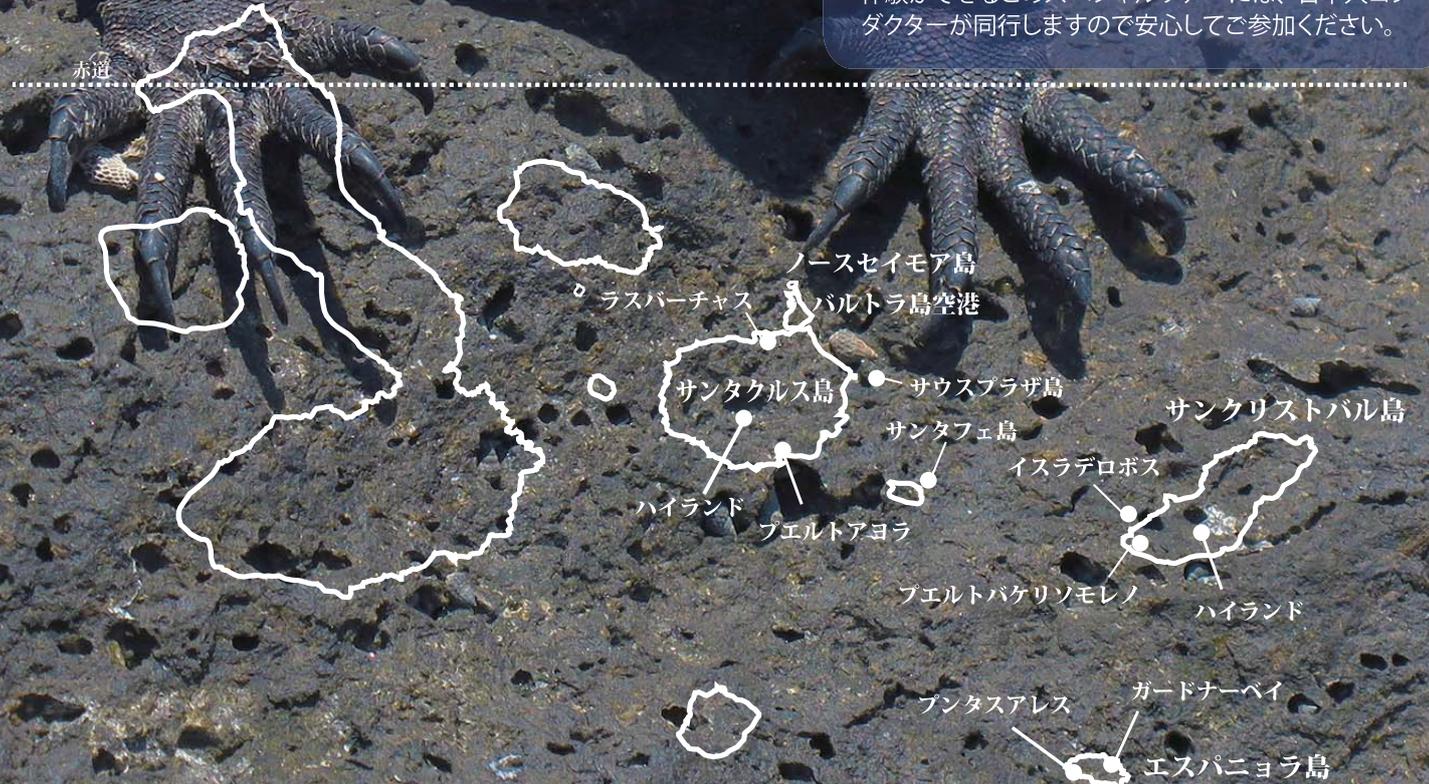


## エクアドル共和国

ガラパゴス諸島



## ガラパゴス諸島



サンタクルス島プエルトアヨラの風景

JAGASPECIALツアーは赤道直下のエクアドル共和国の首都キトからスタートします。世界で2番目の高地にある首都キトは赤道直下とは思えない清々しい気候に恵まれています。世界文化遺産第一号に登録されたキト旧市街の歴史地区と郊外にある赤道記念碑や赤道博物館の見学を楽しみます。

ガラパゴス諸島ではサンタクルス島にある 諸島内最大の町プエルトアヨラとガラパゴスの行政の中心となる県庁が置かれているサンクリストバル島のプエルトバケリソモレノのホテルに滞在します。

サンタクルス島では野生のゾウガメを見学したり、ガラパゴスの自然を科学的に守り続けているダーウィン研究所を見学します。ダーウィンが最初に上陸したサンクリストバル島では諸島内唯一の淡水湖の見学やサンクリストバル島種のゾウガメ人工飼育センターを見学します。日帰りポートツアーではノーセセイモア島やエスピニョラ島の見学も予定しています。

各島々のビジターサイトをナチュラリストガイドの案内で見学しながら、島々で異なるガラパゴス特有の自然と固有の動物との出会いも楽しめる毎日です。

ホテルに滞在するのでガラパゴスの社会も同時に体験ができるこのスペシャルツアーには、日本人コンダクターが同行しますので安心してご参加ください。

# JAGA設立20周年記念 ガラパゴススペシャルツアー10日間旅行計画日程案

No.	月日(曜)	時間	2026年9月18日(金)出発：予定スケジュール	食事
1	9/18(金)	14:00 17:00 14:55 18:05 23:25	成田空港に集合、結団式後搭乗手続きを済ませます ユナイテッド航空(UA)006便にてヒューストンに向け成田空港を出発(所要11時間55分) ヒューストンに到着後アメリカの入国手続きを済ませキト行きに乗り換えます ユナイテッド航空(UA)1002便にてキトに向けヒューストンを出発(所要時間5時間20分) キトに到着、入国手続きを済ませホテルへ向かいます 【宿泊：キト空港ホテル】	× × ×
2	9/19(土)	午前 夕刻	ホテルにて朝食後キト観光にご案内します 午前中はキト市の郊外にある赤道記念碑と赤道博物館を見学、昼食後キト市内に戻り午後は世界遺産に登録されているキト市歴史地区を見学、終了後ホテルに到着 【宿泊：キト空港ホテル】	朝 昼 夕
3	9/20(日)	朝 08:10 10:50 昼 午後 夕刻	ホテルにて朝食後キト空港へ向かいます アビアンカ航空(AV)1632便にてガラパゴスへ向け出発(グアヤキル経由所要3時間40分) バルトラ島空港に到着後ガラパゴスへの入島手続きを済ませサンタクルス島へ向かいます サンタクルス島のハイランドでスカレシアの高木樹で覆われた陥没孔ロスヘメロスを見学後野生のソウガメが見られる農場で昼食、昼食後ソウガメを見学します 見学終了後サンタクルス島の人々が住む町プエルトアヨラへと向かいます ホテルに到着後チェックインを済ませ自由時間 【宿泊：サンタクルス島ホテル】	朝 昼 夕
4	9/21(月)	朝 午前 昼 午後 夕刻	朝食後イタバカ海峡に向かい一日ボートツアーに参加します 上陸予定地ノースセイモア島(注1)でリクイグアナやアオアシカツオドリ、グンカンドリなどを見学します、見学終了後船内で昼食 昼食後上陸予定地サンタクルス島のラスバーチャス(注1)で見学と海水浴を楽しみます ツアー終了後町に戻りホテルに到着、到着後自由時間 【宿泊：サンタクルス島ホテル】	朝 昼 ×
5	9/22(火)	午前 午後	朝食後、島のハイランドに向かいサステナブル農法でオーガニックガラパゴスコーヒーの栽培をするタンタム農場を訪問、ガラパゴスコーヒーが出荷されるまでの行程を見学します 見学終了後町に戻りダーウィン研究所を見学します 見学終了後昼食、ホテルに戻り自由時間を過ごします 【宿泊：サンタクルス島ホテル】	朝 昼 ×
6	9/23(水)	07:00 午前 午後	アカデミー湾から諸島内最東端のサンクリストバル島に向かいます(所要時間約2時間30分) サンクリストバル島の人の住む町プエルトバケリソモレノに到着後ハイランドへ向かい諸島内で唯一の淡水湖エルフンコ湖の見学とサンクリストバル島種のソウガメ人工繁殖センターを見学 見学終了後ホテルにチェックインを済ませ自由時間 【宿泊：サンクリストバル島ホテル】	朝 昼 夕
7	9/24(木)	07:00 午前 午後 15:00 夕刻	朝食後ボートツアーに参加して上陸予定地エスパニョラ島(注2)に向かいます(所要時間約2時間) プンタスアレスに上陸してこの島でしか繁殖しないアホドリやアオアシカツオドリ、ナスカカツオドリ、アカメカモメ、ウミグアナなどの見学を楽しみます 午後は上陸予定地ガードナーベイにて白砂のビーチがとても美しい海岸で海水浴を楽しみます 見学終了後エスパニョラ島からサンクリストバル島に戻ります ホテルに到着(所要時間約2時間) 【宿泊：サンクリストバル島ホテル】	朝 昼 夕
8	9/25(金)	午前 11:25 15:55 夜	朝食後ホテルを出発、空港に向かいます 空港に到着後搭乗手続きを済ませます アビアンカ航空(AV)1631便にてキトへ向け出発(グアヤキル経由所要3時間30分) キトに到着後空港ホテルに向かいます、チェックイン終了後一旦解散して自由時間を過ごします ホテルにて夕食 ホテルから空港へ向かい、到着後帰国便の搭乗手続きを済ませます 【宿泊：機内】	朝 × 夕
9	9/26(土)	00:35 05:50 10:10	ユナイテッド航空(UA)2083便にてヒューストンに向けキトを出発(所要時間5時間15分) ヒューストンに到着後アメリカの入国手続きを済ませ帰国便に乗り換えます ユナイテッド航空(UA)007便にて空路成田へ向けヒューストンを出発(所要13時間50分) 【宿泊：機内】	× × ×
10	9/27(日)	14:00	成田空港に無事到着、帰国手続きを済ませて帰宅路につきます	

■航空会社凡例：UA=ユナイテッド航空、AV=アビアンカ航空

■おことわり：・(注1) および(注2)の予定している一日ボートツアーの上陸予定地は国立公園局による許可性の為に計画時には許可されていません。許可の内容により利用予定日を変更したり上陸先が(注1)の場合はサウスブラザ島又はサンタフェ島に、(注2)の場合はイスラデロボスに変更される場合があります。

・表記の日程、時間は本書作成日2026年2月12日の資料によりますので今後予告なく変更される場合もございます。

## 1 世界文化遺産:キト市歴史地区

エクアドルの首都キト市の歴史地区はユネスコに登録されている世界文化遺産第一号です。

キト市は16世紀にスペイン人によって征服され、植民地時代にスペインの影響を強く受けた建築様式の建物や宗教施設が数多く建設されました。

今でも歴史地区（旧市街）には数多くの歴史的建造物が残されていてラテンアメリカ屈指の美しい地区です。



## 2 赤道記念碑

エクアドル共和国の国名はスペイン語で“赤道”を意味していて、赤道が国土を通過している事に由来しています。世界で唯一エクアドル共和国は赤道を意味する名前を持つ国です。

1736年から1743年までの8年間にわたり、フランスとスペイン、フランスの測量隊がキト市の郊外で赤道の位置を計測した記録に基づいてこの地に赤道記念碑が建てられました。

地球上の赤道を陸地で北半球と南半球に足を置いて記念写真が撮れる場所は数少ないので多くの観光客が訪れる観光名所です。



## 3 インティニャン赤道博物館

インティニャン赤道博物館は赤道記念碑から200メートルほど離れた場所にあります。

インティニャン博物館の館長の父の意志「正確な赤道を示す」を継いでインティニャン博物館は作られました。

場内では赤道上で体験できる自然科学の実験（釘の上に立つタマゴ、貯めた水が栓を抜くと渦を巻かない実験、目をつぶってもまっすぐ歩ける実験など）が用意されていて一緒に楽しむことができます。

この博物館は、文化と民族の振興のための教育センターも兼ねていて、エクアドル・アマゾン民族の2つの伝統的な展示も見ることができます。



## 4 世界自然遺産:ガラパゴス諸島

ガラパゴス諸島は火山の噴火でおよそ300万年～500万年前にできた島々で、過去に大陸と陸続きになったことが一度もない太平洋で生まれた海洋島です。島々は海底からそそり立つ山の頂上が海上に顔を出しているのと同じなので砂浜の浅瀬が遠くまで広がる海岸が少ないのはこのような理由からです。

諸島はエクアドルの沿岸から西に約1,000Km離れた赤道上にある13の大きな島と6つのやや小さな島に加えて多くの小島から成り立っていて名前の付いている島が123島あります。

「生きた自然史博物館」ともいわれるガラパゴス諸島は、この地を訪れないと経験できない固有の動植物との出会いや、赤道直下の太平洋上の島々の美しい景観が訪れる人々に生涯忘れる事の無い感動を与えてくれます。諸島では4つの島に約3万人ほどの人が住む社会があり、自然と共存しています。スペシャルツアーではサンタクルス島とサンクリストバル島のホテルに泊まって、社会体験もしながらガラパゴスを楽しみます。



## ガラパゴスの滞在

ガラパゴス諸島には4つの島に人々が暮らす町があります。居住地はそれぞれの島のほんの一部で、島のほとんどは自然のままです。

ガラパゴスの社会はまさにガラパゴスの自然と共存しているので、町の中を散歩するだけでもガラパゴス固有の動物たちとの出会いがあります。

スペシャルツアーでは諸島のほぼ中央に位置するサンタクルス島（人口17,233人、2022年）の諸島内で最大の町プエルトアヨラのホテルに3泊、諸島内最東端の町があるサンクリストバル島（人口8,300人、2022年）のプエルトバケリソモレノで2泊の滞在をします。ツアーはガラパゴスの社会も同時に体験をしながら、デイクルーズにも参加して島々のガラパゴス独自の自然と固有の動物を楽しみます。



プエルトアヨラの町の景色



プエルトバケリソモレノの町の景色

## サンタクルス島とサンクリストバル島のホテル

ガラパゴス諸島には本土のような大きなホテルはありません。スペシャルツアーではスタンダードクラスのホテルから便利な立地のホテルを選んで利用する予定です。それぞれはこじんまりとしたホテルですが、安心して滞在ができて、ゆっくりおくつろぎ戴けます。ガラパゴスのホテルのお風呂事情はほとんどのホテルがシャワーだけなのでご承知おきください。

### サンタクルス島の滞在予定ホテル：Flamingo（フラミンゴ）



ホテルフラミンゴは海岸に近いほぼ町の中央部にあります。客室は全部で18部屋で館内ではWiFi（無料）が利用できるほか、お部屋はエアコン付きで、セーフティボックス、テレビが備えられています。

### サンクリストバル島の滞在予定ホテル：Sea Side Inn（シーサイドイン）



ホテルシーサイドインは島でも屈指の美しさを誇るマン・ビーチ（Playa Mann）に隣接する魅力的なブティックホテルです。客室は10部屋でWiFiが利用できるほか、お部屋はエアコン付きです。

おことわり：掲載する写真はすべてイメージです。

## ■ サンタクルス島(人口17,233人、2022年) :プエルトアヨラ(Puerto Ayora)

諸島のほぼ中央に位置するサンタクルス島の南岸に面して諸島内最大の町、プエルトアヨラがあります。

海岸にそって西の港アカデミーベイから東のチャールズダーウィン研究所までがメインストリートでチャールズダーウィン通りと名付けられています。

メインストリートは綺麗に整備されていて、車道は一方通行で自転車専用道路も併設されているので想像以上の島の風景に驚かれる事でしょう。レストランや土産店、ホテルなどが並び、住宅地は海岸から北側の内陸部へと広がっています。メインストリートに面してカフェやアイスクリーム屋さんなどもあるので一休みして赤道に近いサンタクルス島の町の雰囲気を感じるのも旅の楽しみです。

町の中でもウミグアナが平然と道路にいたりアシカがベンチに寝ているのはガラパゴスでは日常の光景です。町の海岸にはアオアシカツドリ、グンカンドリ、ペリカンなども良く見られます。

ガラパゴスに最後に出現した動物が人間なので、動物にとっては危害を与えない相手と認識しているからなのか、全く人に物怖じする事はありません。ガラパゴスの動物たちは人の社会とうまく共生しています。



チャールズダーウィン通り



チャールズダーウィン通り

## ■ サンタクルス島のハイランド

サンタクルス島を北のイタバカ桟橋から南のプエルトアヨラまで島を縦断するおよそ42kmの一本道がバルトラ通りです。島の中央部の標高が一番高いハイランドから南に下り始めるて最初の集落、サンタロサから道を外れて南面に向かうと牛が放牧されている牧場が広がります。この牧場は民間地でありながら野生のゾウガメが見られる唯一の場所で国立公園のルールを守りながら見学ができます。



ハイランドのゾウガメ

## ■ チャールズダーウィン研究所

海沿いのメインストリートが東で終わる場所がチャールズダーウィン研究所です。一棟の多層階ビルではなく、場内では各研究チームまたは組織の運営チームごとの建物に分かれています。ビジターセンターではプロジェクトの活動紹介や研究材料、標本などが展示されていて、お土産物を販売するキオスクもあります。

チャールズダーウィン財団(CDF)は、1959年にガラパゴスの保全に危機感を抱く欧米の科学者が中心となって国際NGOを設立して、この地をエクアドル政府から無償で借り受けてチャールズダーウィン研究所を設置しました。活動資金はすべて国際社会からの支援により、50年以上にわたり政府機関であるガラパゴス国立公園局と連携して、ガラパゴスの保全活動と調査研究活動を続けています。

場内では研究所のメインプロジェクトのひとつであるゾウガメの人工繁殖場の一部や世界中の動物園から返還されて飼育しているゾウガメを公開していて見学ができます。

研究所で生まれた子亀はゾウガメ復元計画の一環で5年から7年ほど研究所で飼育されてからそれぞれの故郷に戻されます。

ピンタ島の最後の一頭だったロンサムジョージは2012年に死んだのでガラパゴスゾウガメの一種が消滅しました。死後アメリカの自然史博物館で剥製に加工され2017年に里帰りして現在は特別展示室で展示されています。



ダーウィン研究所



ゾウガメ飼育場



ロンサムジョージ

## ■ サンクリストバル島:プエルバケリソモレノ(Puerto Baquerizo Moreno)

ガラパゴス諸島の東端に位置して大陸に一番近い島がサンクリストバル島(人口8,300人、2022年)です。ダーウィンは1835年にガラパゴスを訪れた際に最初にこの島に上陸して、その後36日間で4つの島に上陸しました。この島に最初にエクアドルから入植が始まったのは1869年で、農園から拓かれた歴史のある島です。

島の南西端にあるこの島の中心地プエルトバケリソモレノから東海岸のプエルトチノまでは島を横断する道路があり、途中途中に小さな集落もありますが、島の北部方面一帯に広がる広大な土地は手付かずのままの自然です。

この町の最大の特徴は町に隣接して空港があるので大陸から訪問する時にはとても便利で、町には県庁も置かれてガラパゴス行政の中心地になっています。しかし、住民が少ないせいか、町の気は来島者数の多いサンタクルス島の方が勝っていて町の雰囲気は静かで穏やかです。

町の砂浜の一角は保護柵を設けてアシカを護っているので多くのアシカが棲み付いていて、目の前で見ることが出来ます。ビーチ沿いを散歩するだけでも、固有のフィンチやアオアシカツオドリ、シラガゴイ、ガラパゴスササゴイ、ペリカン、グンカンドリなどの固有の鳥も見られて楽しめます。

空港がある事で町の港はクルーズ船や日帰りクルーズの発着所になっているので毎日行き交う人でにぎわっています。



## ■ セロコロラドゾウガメ人工繁殖センター

サンクリストバル島の東海岸手前にセロコロラドゾウガメ人工繁殖センターがあります。センターはゾウガメが自然環境の中で生活するように約6ヘクタールの広い範囲が飼育場になっていて、見学者は場内に入りトレイルから間近で見ることができます。

センターではサンクリストバル島種のゾウガメを他の施設とは異なり人工孵卵器はほとんど使わずに半自然状態で子亀を孵化させてから飼育場で育てて自然に戻す個体数の復元活動を行っています。

子亀の飼育場も公開しているので、生まれたての子亀から自然環境に返されるまでのトレーニング中の5-7歳くらいまで飼育されていて成長過程を見ることができます。



## ■ エルフンコ湖(El Junco)

エルフンコ湖は諸島内で唯一の淡水湖で数万年前に噴火して現在は死火山のクレーターに雨水が溜まって貴重な淡水源としてサンクリストバル島民の生活を支えています。

湖の標高は約700mで直径270m、水深は平均4m、最大でも6m、調査結果では魚の存在はありません。

駐車場から木道が整備されていて両側には絶滅危惧種に登録されているノボタン科の固有種ミコニア群落が再生活動の成果で蘇えりトレイル脇に見られます。

湖は緑豊かな環境なのでフィンチやマネシツグミが飛び交い、羽を休める水鳥や羽に着いた塩を洗い落とすグンカンドリも見られます。湖の天候は海岸沿いの町とは対照的に高地のために雨・霧が多く、湖の全景が見られる事が少ない神秘的な存在です。



## ■ノースセイモア島(North Seymour)

空港のあるバルトラ島の北隣に位置しているノースセイモア島は海底から隆起してできた小島です。島の南面にある波打ち際の岩場から上陸して、4mほど登ると平坦な地形をしています。沿岸部ではベニイワガニ、ウミグアナ、アシカ、アカメカモメが見られます。パロサントやウチワサボテンの林の中のトレイルを進むとオオグンカンドリとアメリカグンカンドリの2種が繁殖しているの同時に見られたり、アオアシカツオドリも繁殖しているのトレイルからでも見ることができます。

1932年に隣のバルトラ島には繁殖しているリクイグアナがいるのにこの島にはいない事に疑問を抱いた科学者によりバルトラ島から持ち込まれたリクイグアナが今では無事に繁殖して数を増やしています。

この島には元々リクイグアナとゾウガメは居なかったのウチワサボテンが他の島のように樹木化せず背が低く、そのためかあとから入りこんだリクイグアナは餌が容易に食べられて太っています。



## ■エスパニョラ島(Española)

エスパニョラ島の西端にある岬プンタスアレスは上陸早々アシカや南の島特有の体色が赤い斑紋のあるウミグアナが見られます。上陸してから岬の南岸まで往復するトレイルは一部の高低差のある海岸近くを除き平坦ですが岩道が多いです。

ガラパゴスアホウドリは3月の春分の頃から年末頃までをこの島にだけやってきて繁殖します。子育てをする間は島で過ごすので訪問の時期により楽しめます。

南岸はクリフでナスカカツオドリやアカメカモメが繁殖していて風に乗って行き交う姿が見られます。トレイルの途中ではガラパゴスアオメバトやガラパゴスマネシツグミも現れます。

エスパニョラ島の北岸のガードナーベイは白砂の美しいビーチでガラパゴスアシカの住処です。砂浜にはいくつかのハーレムがあって、家族はのんびり過ごしていますが、ボスのアシカのオスは他のオスからハーレムが奪われないように海岸を吠えながら行ったり来たりしています。ハーレムは永遠ではなく、オスは飲まず食わずで繁殖期を過ごし、体力が落ちると他のオスに明け渡します。



# 見学できる予定の 主な動物たち



素晴らしい出会いと感動の日々  
ガラパゴススペシャルツアーでお楽しみください

おこわり:掲載写真は代表的な一例でイメージです。見られる動物は場所と採餌や繁殖活動等のタイミング、季節や天候により見られない場合があります。



## ガラパゴスゾウガメ Giant Tortoise

ゾウガメは16種に分類されていますが5種はすでに絶滅しているため現存数は11種です。形態的に背甲が首の上が滑らかな①ドーム型、②首の上がめくれている鞍型、③背甲が平らな中間型(又はプレス型)に分けられています。島ごとに異なるゾウガメは一度に全種を見る事はできませんが、各島にある人工繁殖センターで島ごとの種類が見学できます。



## リクイグアナ

### Land Iguana

リクイグアナは3種が確認されていて、その体色からイエローイグアナとも呼ばれ、複数の島で繁殖しています。姿は怖そうに見えても、草食なので性格はおとなしい動物です。



## ウミイグアナ

### Marine Iguana

ガラパゴス諸島全域で見られるウミイグアナはトカゲ類で唯一海中に潜水して採食を行う固有種です。繁殖地により体形や体色が異なり、南の方が大きめで色も赤や緑色の斑紋が見られます。



グンカンドリは、ガラパゴス滞在中にほぼ確実に出会える鳥です。群島全体で見学可能で、特に他の海鳥たちが営巣しているエリアでよく見かけます。

空を見上げれば、滑空する姿がシルエットになって見えることでしょう。しかし、真の見どころは、陸上にあるグンカンドリの繁殖地での見学です。コロニーのある島々は、繁殖期には赤い喉袋を膨らませたオスのグンカンドリを見るのには最適です。グンカンドリは一年中ガラパゴス諸島に生息していますが、繁殖や営巣の時期は島ごとに異なります。ガラパゴス諸島には、2種類のグンカンドリが生息しています。



## オオグンカンドリ Great Frigatebird

オオグンカンドリの体形はアメリカグンカンドリよりも少し小さいです。オス①は肩の羽が緑色がかかった黒色で、メス②の目の周りのリングが赤色なのが特徴です。

## アメリカグンカンドリ Magnificent Frigatebird

アメリカグンカンドリは固有亜種で、オス③は肩の羽が紫がかかった虹色の光沢がありメス④は目の周りのリングが青色なのが特徴です。



## ガラパゴスアホウドリ

### Waved Albatross

春分の頃を境にエスパニョラ島にだけ飛来して繁殖する近絶滅種に登録されている数少ない鳥です。子育てが済み年末を向かえる頃になると南に向かって飛び立ち4-5年すると再び戻ってきます。



## アオアシカツオドリ

### Blue-footed Booby

アオアシカツオドリはガラパゴス諸島の全域に生息しています。青い足が特徴で、オスの方が濃くてメスの色は薄いですが、繁殖期になるとオスの青色は更に鮮やかな色に変化します。



## ダーウィンフィンチ

### Darwin's Finches

ダーウィンの“種の起源”に記され進化論の源になった存在感の大きな鳥です。異なる環境に適応しながら、くちばしが餌の大きさや硬さに適する進化をした違いから17種の固有種に分類されました。



## ガラパゴスアシカ

### Galapagos Sea Lion

ガラパゴスアシカは北半球の温暖地域に棲むカリフォルニアアシカの近縁種とされています。生息数は約5万頭以上でガラパゴス全域の海岸でよく見られます。



ナスカカツオドリ  
Nazca Booby  
*Sula granti*

1999年にアオツラカツオドリから別種に認定された広範囲で見かけるカツオドリ類



ガラパゴスバト  
Galapagos Dove  
*Zenaida galapagoensis*

かつては諸島内にたくさん生息していたのに食用に乱獲されて激減したハト類の固有種



ガラパゴスノスリ  
Galapagos Hawk  
*Buteo galapagoensis*

猛禽類のガラパゴスノスリはガラパゴスに天敵不在で食物連鎖の頂点に立つ固有種



カッシュクペリカン  
Brown Pelican  
*Pelecanus occidentalis californicus*

諸島内の広範囲で繁殖してよく見かけるペリカン類の固有亜種



ガラパゴスササゴイ  
Lava Heron  
*Butorides sundevalli*

波打ち際で小魚を狙ってじっと立ち尽くす姿をよく見かけるサギ類の固有種



アカメカモメ  
Swallow-tailed Gull  
*Creagrus furcatus*

目の周りの赤入リングが特徴の広範囲でよく見かけるカモメ類の固有種



キイロアメリカムシクイ  
Yellow Warbler  
*Setophaga petechia*

オスは綺麗な黄色の体色で林の中でよく見かけるムシクイ類の固有亜種



ガラパゴスマネシツグミ  
Galapagos Mockingbird  
*Mimus parvulus*

ダーウィンが持ち帰った標本で彼が最初に注意を持った鳥で4種が確認されている固有種



シラガゴイ  
Yellow-crowned Night-Heron  
*Nyctanassa violacea*

波打ち際で小魚を狙ってじっと立ち尽くす姿をよく見かけるサギ類の固有亜種



イワカモメ  
Lava Gull  
*Leucophaeus fuliginosus*

生息数がとても少なく絶滅危惧種に登録されているカモメ類の固有種



アメリカミヤコドリ  
American Oystercatcher  
*Haematopus palliatus*

波打ち際でよく見かけるミヤコドリは仲良くつがいでいる事が多い固有亜種



ホオジロオナガガモ  
White-cheeked Pintail  
*Anas bahamensis*

ラグーンでよく見かけるカモ類の固有亜種



ヨウガントカゲ  
Lava Lizard

*Microlophus spp*

7亜種の全てが固有種に分類されていて島ごとに体色、体形が異なる

ガラパゴスの広範囲に繁殖しているヨウガントカゲは7種の内6種が1島1固有種（サンクリストバル①、エスピョラ②、フロレアナ③、ピンソン、マルチェーナ、ピント）に分類され、残りの1種は6島で確認されている小さいながらも貴重な存在である。

# 2026年9月18日出発 JAGA設立20周年記念 ガラパゴススペシャルツアーご利用案内

本書作成日：2026年2月12日

JAGA設立20周年記念ガラパゴススペシャルツアーは日本ガラパゴスの会（JAGA）が会員及び関係者の方から参加者を集ってツアーを実施致します。非会員の方はツアーの参加をもってツアーの出発日から一年間は会員として登させて戴きます。スペシャルツアーのプログラムはガラパゴスの自然と社会を同時に体験できる特別なスケジュールで企画致しました。ツアーには現地に精通しているコンダクターが同行しますので、安心してご参加ください。実施に際しましては、ご参加者がツアーの催行基準に達してから手配を始めます。計画通りの予約が確保できてからお申し込みを正式に承りますので、お誘いあわせの上ご利用ください。

## JAGA設立20周年記念ガラパゴススペシャルツアーの催行基準と参加費用の内訳、参加条件

ツアーの催行基準	<ul style="list-style-type: none"><li>スペシャルツアーの最少催行人数は8名、募集定員は10名で実施致します</li><li>ツアーのスケジュールはJAGAと参加者との総意で決定して実施する事を趣旨としてます日程案の変更を希望される場合はお申し込みと同時に申し出ください</li></ul>
お申し込みの受け付け	お申し込み締め切りは6月19日(金)、但し募集定員に達した場合は受付を締め切ります
参加費用に含まれる内容 日程表に明示されている右欄の費用が含まれます  おことわり：参加費用に含まれる費用は未使用の場合でも返金できません	<ul style="list-style-type: none"><li>エクアドル往復国際線エコノミークラス航空代金（関係諸経費、燃油サーチャージ込み）</li><li>送迎、観光時の車・ポート・ガイド代及びドライバー・クルー・ガイドのチップ</li><li>宿泊費用（スタンダードルームを二人で使用する場合の一人分）</li><li>食事代（朝食×7回、昼食×6回、夕食×5回、飲み物・機内食は含まれません）</li><li>ガラパゴス往復エクアドル国内線エコノミークラス航空代金</li><li>ガラパゴス入島管理カード（現行\$21.00）申請登録費用</li><li>ガラパゴス国立公園入島料（現行\$200.00）</li><li>ツアーコンダクター同行費用</li></ul>
費用に含まれない内容	<ul style="list-style-type: none"><li>日程表に明示のない食事代、飲み物</li><li>アメリカ入国用ESTA申請代金</li><li>パスポートを新規に申請する場合の経費</li><li>その他個人的費用</li></ul>
旅行参加条件	<ul style="list-style-type: none"><li>有効期限が2027年3月末日までであるパスポートを所持する事が条件です</li><li>有効期限内のアメリカ入国用ESTAを所持してください（登録費用は現行\$40.00）</li></ul>

## JAGA設立20周年記念ガラパゴススペシャルツアーの参加費用

キトの利用予定ホテル	・キトではウインダムキト空港ホテル（WINDHAM QUITO AIRPORT）
ガラパゴスの利用予定ホテル	・サンタクルス島ではホテルフラミンゴ（FLAMINGO） ・サンクリストバル島ではホテルシーサイドイン（HOTEL SAE SIDE INN）

おことわり	参加人数	ツイン使用の場合	シングル使用の場合
・このツアーは参加人数で共通経費を分担して参加費用を決定するので参加人数で費用が異なります ・JAGA現会員割引：参加費から5千円を割引きます	10名の場合	¥1,135,000	¥1,218,000
	8名～9名の場合	¥1,178,000	¥1,261,000

## ご利用条件：このツアーのご利用条件はエクアドルの旅行約款に準じます

■ お申し込みについて	<ul style="list-style-type: none"><li>仮予約：ご利用者の人数とお名前、ご連絡先をお知らせください</li><li>正式予約：当社所定のお申込書をご提出いただきます</li></ul>
■ お申し込み金（お一人あたり）	正式予約完了後7日以内にお申込金として¥100,000をお支払い戴きます
■ 残金のお支払い	お申込金を差し引いた残金はお出発の71日前までに全額をお支払い戴きます

## お取り消し料について

お取り消しの時期	取消料
出発の前日から起算して90日前以降71日前まで	・お申し込み金相当額を申し受けます
出発の前日から起算して70日前以降出発日まで	・参加費用の100%を申し受けます

このツアーの主催は	このツアーのお申し込み先・お取り扱い・お手配は
特定非営利活動法人 日本ガラパゴスの会（JAGA） 〒107-0062 東京都港区南青山2-2-15-1403 電話：03-6868-3053 メール：info@j-galapagos.org	株式会社アートツアー 東京都都知事登録旅行業第3-3849号 〒110-0015 東京都台東区東上野3-15-14-305 電話：03-5826-8394 メール：arttour@galapagos.co.jp 担当：波形 namikata@galapagos.co.jp

《お一人につき1枚ご記入下さい》複数でお申し込みの場合には本紙をコピーにてご利用下さい。  
 ☆おことわり:このツアーに利用する交通機関・宿泊機関では喫煙できませんので、予めご承知置きのほどお願い致します。

お申込書のご提出先:  
 パスポートのコピーもご提出をお願いします、写真を張り付ける場合は文字が読みとれる解像度をお願いします

FAXの場合の送付先:03-5826-8393

メールの場合の送付先:namikata@galapagos.co.jp

JAGA設立20周年記念ガラパゴススペシャルツアーに次の通り申し込みます  
 宿泊は  ツインルーム使用(二人一部屋)を希望、 シングルルーム使用(一人一部屋)を希望  
 相部屋は〔 〕さんと同室を希望します  
 相部屋を希望するので相部屋希望の他の参加者がいない場合は参加を辞退します  
 相部屋希望でも他の相部屋希望者がいない場合はシングルルーム使用で参加します

◆キト往復の国際線について以下の欄にご記入ください(エコノミークラス以外のご利用は差額をお知らせします)  
 日程表に表記されているユナイテッド航空の  エコノミークラスで手配を希望  
 成田/ヒューストン往復はプレミアムエコノミークラスの利用を希望  
 全区間をビジネスクラスの利用を希望  
 他の航空機の予約手配を希望します、希望は通信欄の通りです

パスポートについて  コピーを添付します  これから申請取得するので取得後提出します

ツアーの内容は  日程案で異存ありませんがJAGAの決定により変更が生じても承諾します  
 可能であれば、下段の通信欄に記載する変更を希望します

日本ガラパゴスの会(JAGA)の会員ですか  正会員です  賛助正会員です  非会員です

氏名	姓	名	性別	婚姻
	ふりがな		<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	<input type="checkbox"/> 既婚 <input type="checkbox"/> 未婚 <input type="checkbox"/> 他
	漢字		生年月日	昭和 年(西暦 19 年)
パスポートのローマ字名		月 日生まれ(満 才)		
自宅住所	〒	ふりがな		
	住所	都・道府・県		
	電話	<input type="checkbox"/> FAX兼	携帯電話	
メール: @				
緊急時の連絡者名	氏名:	続柄〔 〕	電話	

食物アレルギーのある方はご記入ください:

通信欄: